

令和 7 年 度
教育委員会の事務に関する点検・評価報告書
(令和 6 年 度 対 象)

夢と心をはぐくみ
未来を拓く寄居の教育

令和 7 年 8 月
寄居町教育委員会

目次

1	はじめに	2
2	点検・評価の対象及び方法	2
3	点検・評価シートの構成	3
4	点検・評価の結果	
	I 未来を拓く確かな学力の育成	4
	II 豊かな心と健やかな体の育成	26
	III 教職員の資質向上と教育環境の充実	36
	IV 家庭・地域の教育力の向上	51
	V 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進	60
5	識者の評価並びに意見・提言	71
6	結びに	79

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

寄居町教育委員会では、同法の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「教育委員会の事務に関する点検・評価」（以下「点検・評価」という。）を実施し、報告書にまとめました。

2 点検・評価の対象及び方法

(1) 点検・評価の対象

令和6年度寄居町教育行政重点施策（以下「重点施策」という。）に掲げた事業を対象として、点検・評価を行いました。

(2) 点検・評価の方法

重点施策に定めた取組ごとに点検・評価シートを作成し、実施状況及び決算状況を記載するとともに、重点施策で設定した成果指標の達成状況を踏まえて自己評価を行い、課題や今後の取組について記載しています。

■評価基準

指標の達成度に合わせ、A～Cの3段階で評価しました。

A: 指標の達成度 80%以上 B: 指標の達成度 40～79%

C: 指標の達成度 39%以下

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育に関し学識経験を有する方（以下「学識経験者」という。）から、意見・提言をいただきました。

3 点検・評価シートの構成

(1) 基本目標、施策、取組

重点施策における基本目標（基本目標番号、基本目標名）、施策（施策番号、施策名）、取組（取組番号、事業名）を記載しています。

(2) 決算の状況

事業実施に係る予算額、決算額の記載に加え、特記事項には、国・県補助金等の特定財源の活用状況について記載しています。

(3) 実施状況

事業の概要・実績等、設定した指標に対する取組状況を記載しています。

(4) 成果指標、目標値、実績値、評価

重点施策において設定した成果指標、目標値を記載し、実績値には、令和6年度の達成状況、評価欄には前頁で定めた評価基準の達成度を記載しています。

(5) 課題・今後の取組

令和6年度の実施状況や、指標の達成状況（評価）に対する原因分析に基づき、課題や今後の取組について記載しています。

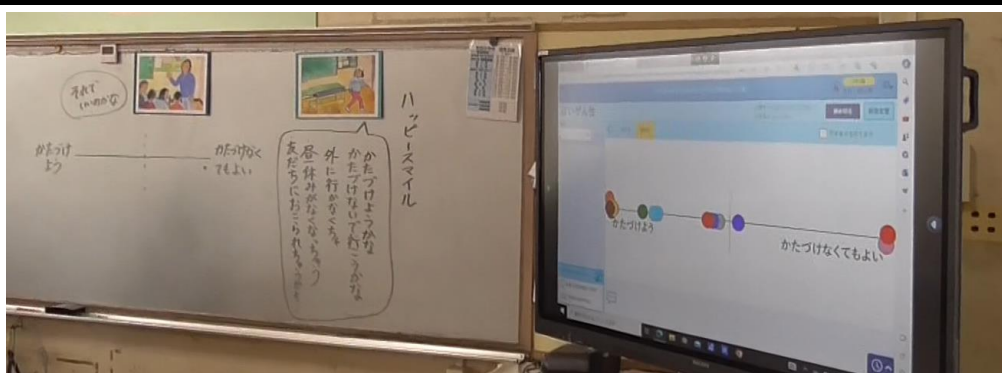
4 点検・評価の結果

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	1	個別最適な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●令和6年度は、38本の動画を作成し、累計で76本作成することができた。これにより、動画が2本以上作成された教科が13教科となった。</p> <p>【動画（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学4年生 算数 点を移動して、面積の増減をイメージさせる場面の動画 ・中学2年生 体育 自身のダンスを動画で撮影し、改善に取り組む活動の動画 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICT活用事例の動画作成本数	各教科2本以上	13/24教科 (54.2%)	B	
課題・今後の取組	教科により、ICT活用に差が生じているため、ICTの活用を促し、各教科で2本以上作成することを目標とする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	2	協働的な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学校訪問等を通じて、グループ活動やペア活動など、協働的な学びの充実のため指導・助言を行った。</p> <p>【協働的な学びを取り入れた授業（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学3年生道徳：タブレット（ポジショニング）を活用し、今の自分の気持ちを全体で共有する活動 ・中学生総合：「寄居ふるさと探究学」の福祉ゼミで、調べて分かったことや気づいたこと等をパワーポイントにまとめ発表し、全体で共有する活動 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協働的な学びを取り入れた授業の実施率	100%	82%	A	
課題・今後の取組	協働的な学びの促進のため、学校訪問等での助言や、校長会での事例紹介等を行った。令和7年度は協働的な学びを取り入れた授業の実施率100%を目指す。			



小学3年生 道徳の授業での活用の様子



中学生 総合の授業での活用の様子

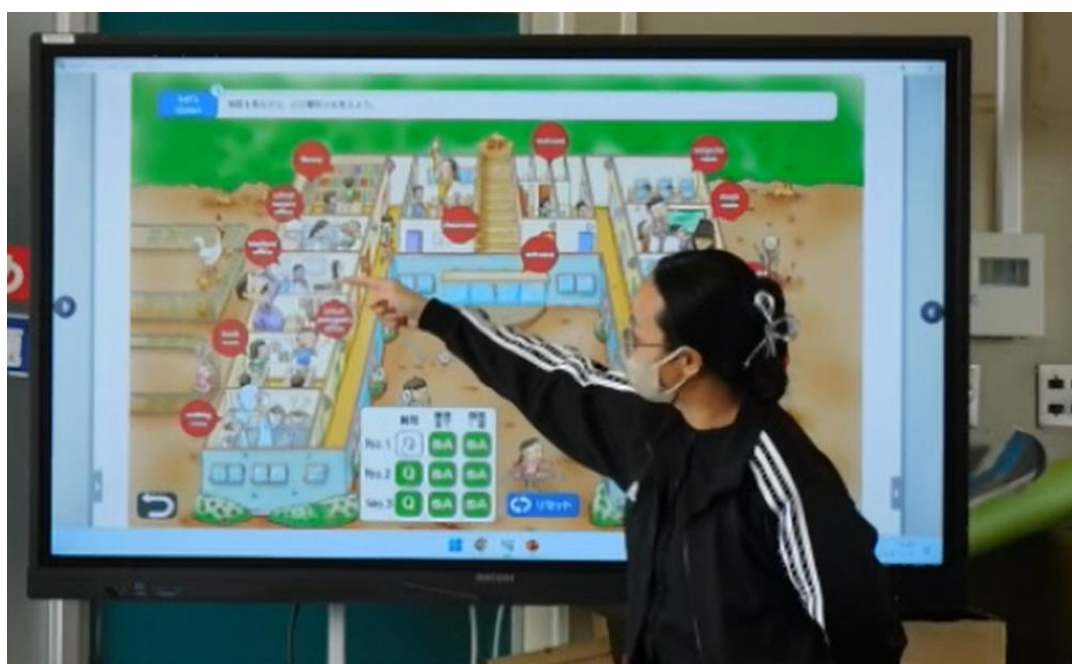
点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	3	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>● A Iドリルや教材提示装置などICTを活用し、「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かした。</p> <p>【町教育委員会による授業への指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部教育事務所との合同訪問指導（9回） ・校内研修等での指導（21回） ・若手職員等への個別の指導（16回） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
町教育委員会による授業への指導回数	40回以上	46回	A	
課題・今後の取組	引き続き、町教育委員会による授業への指導を継続し、教職員の資質向上に努める。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	G I G Aスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	1	ICT支援員による業務支援	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,504,000	9,218,880		
実施状況	<p>● ICT機器の効果的な活用を推進するため、各校に月2回、ICT支援員を配置し、教材提案、個別・集合研修等を行った。</p> <p>● 教職員の負担軽減を図るため、アプリケーションソフトやICT機器に関するサポートを行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICT支援員の巡回支援回数	各校月2回	各校月2回	A	
課題・今後の取組	引き続きICT支援員を配置し、ICT機器を利用した学習をスムーズに行えるようサポートし、教職員の負担軽減を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	G I G Aスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	2	デジタル教科書の活用推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,043,000	3,031,820		
実施状況	<p>●デジタル教科書の使用により、情報収集や多様な学習ニーズへの対応が可能になり、新たな学びのスタイルを構築できた。</p> <p>●小学校では算数、英語、中学校では数学、社会、英語でデジタル教科書を活用した授業を実施した。</p> <p>【デジタル教科書の活用状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生英語：デジタル教科書を大型モニターに映し、挿絵を基に、英語表現を学ぶ場面 ・中学生英語：デジタル教科書の範読のスピードを自身に合った速さに調節して聞く場面 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
デジタル教科書使用率	100%	96%	A	
課題・今後の取組	引き続きデジタル教科書の活用を促し、使用率100%を目指す。			



デジタル教科書を大型モニターに映して英語表現を学ぶ授業の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	1	学力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<p>●学力向上推進委員会を4回、学力向上研修会を1回実施し、以下の内容について協議した。</p> <p>【協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議：今年度の活動計画について ・第2回会議：寄居町学力テストの活用法について ・学力向上研修会：埼玉県学力・学習状況調査の活用法について ・第3回会議：各学力調査の結果について ・第4回会議：学力を伸ばした先生の指導について、来年度に向けて 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研修会の実施回数	5回以上	5回	A	
課題・今後の取組	寄居町学力テストや埼玉県学力・学習状況調査を活用し、魅力ある授業の推進と児童生徒の学力向上のため、引き続き学力向上推進委員会での協議を行う。			



6月25日に実施した「第2回学力向上推進委員会」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	2	小中一貫教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●小中一貫教育の更なる推進のため、各教科の年間指導計画を基に、中学校区ごとに9年間を見通した教育課程を編成した。</p> <p>【小中一貫教育の取組（例）】</p> <p>以下の取組により小中一貫教育を一層推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の立志式での発表を、1/2二十歳式を控える小学4年生に披露 ・中学校教員が小学校で授業を実施する小中乗り入れ授業の実施 <p>【小中乗り入れ授業の状況】</p> <p>寄居中学校区：12回、城南中学校区：8回、男衾中学校区：3回</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
中学校区の小中乗り入れ授業の実施回数	各校3回以上	各校3回以上	A	
課題・今後の取組	各中学校区における教育課程の見直しを行い、小中一貫教育を更に推進させていく。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成														
施策	3	確かな学力の育成														
取組	3	放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）	所管	教育指導課												
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項												
		22,487,000	22,236,500	中学生学力アップ教室事業費補助金												
実施状況	<p>●中学生を対象に、希望する進路の実現と確かな学力の向上を図るため、「より・E土曜塾」を実施した。</p> <p>●対象は国語、数学、英語の3教科とし、中学3年生は対面型、オンライン型、オンデマンド型、中学1、2年生はオンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開した。</p> <p>より・E土曜塾の参加状況 (単位：人、%、pt)</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>202</td> <td>233</td> <td>△ 31</td> </tr> <tr> <td>参加率</td> <td>94.1</td> <td>91.3</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	6年度	5年度	増減	参加人数	202	233	△ 31	参加率	94.1	91.3	2.8
	区 分	6年度	5年度	増減												
	参加人数	202	233	△ 31												
参加率	94.1	91.3	2.8													
成果指標	目標値	実績値	評価													
中学1、2、3年生の登録率	中学1、2年生 90%以上	中学1年生：97% 中学2年生：86%	A													
	中学3年生 95%以上	中学3年生：94%	A													
課題・今後の取組	多様な受講形式を継続するとともに、生徒がより参加しやすい環境を整備し、登録率95%を目標とする。															



「より・E土曜塾」での少人数指導の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	4	より・E 学力向上講演会の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「希望する進路の実現」や「確かな学力の育成」を目的として、中学生と保護者を対象に講演会を実施した。</p> <p>【講演会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月7日　・場所：役場6階会議室 ・講師：トライグループ 村田 喜明 氏 （演目名：より・E 進路の選び方） ・参加状況：79人（生徒31人、保護者48人） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
講演会実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	学習や入試への意欲を高められるよう開催時期は1学期中とし、引き続き実施する。			



7月7日に実施した「より・E 学力向上講演会」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

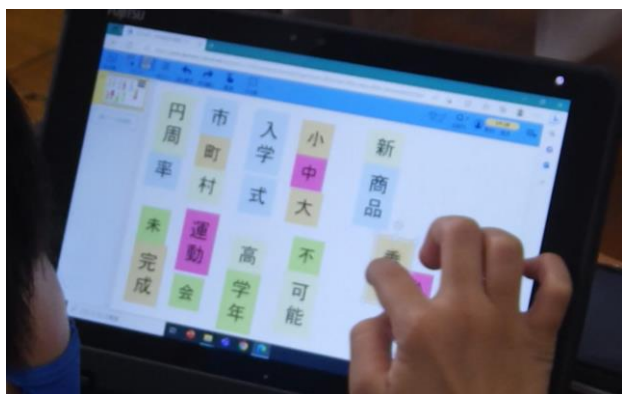
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	5	学習指導研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		100,000	100,000	
実施状況	<p>●令和5、6年度は用土小学校に委嘱し、2年間の研究の中で授業改善や学力向上に向けた取組について研究し、その成果を発表した。また研究内容について各校に共有した。</p> <p>【本発表の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月12日 ・場所：用土小学校 ・研究主題：主体的・対話的で深い学びを拓く授業改善 ～既習を活用し、表現できる児童の育成を目指して～ ・参加状況：町内小・中学校教職員 25人 			
成果指標		目標値	実績値	評価
研究委嘱本発表の実施回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	令和7、8年度は折原小学校に委嘱する。年間を通じて委嘱校へ訪問し、適宜指導・助言を行う。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

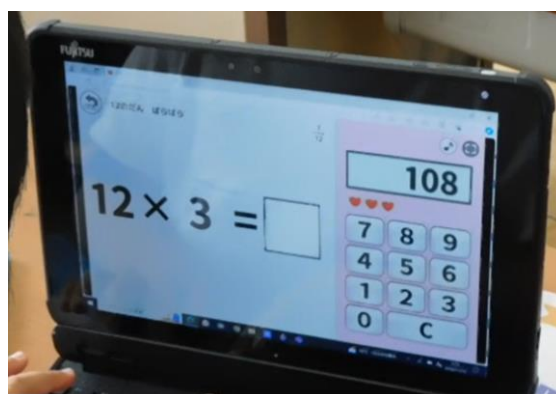
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	6	学習支援サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		45,132,000	44,832,656	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各校の実態に応じ、学習を苦手とする児童生徒の支援や教職員の指導を補助した。 ●学習効果を高めるため、サポーターは教員免許所有又は教職経験のある者を配置した。 ●配置状況：小学校20人、中学校10人 			
成果指標		目標値	実績値	評価
学習支援サポーター配置率		100%	100%	A
課題・今後の取組	引き続き、教員免許所有又は教職経験のある者の配置に努める。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	7	タブレットを活用した個別学習	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>● A Iドリル等の学習アプリケーションソフトを用い、個人の課題や能力に応じた学習を実施した。</p> <p>【活用状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学6年生 国語 タブレット上で漢字を移動させ、3文字の熟語を完成させる学習 ・小学2年生 算数 「eライブラリ」を活用して、個別にかけ算練習に取り組む学習 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
タブレット端末を活用した家庭学習の実施回数	各校月1回以上	8校 (月1回以上実施校)	A	
課題・今後の取組	<p>タブレット端末を活用した家庭学習の有用性について、学校訪問や校長会等で周知を継続して実施する。</p> <p>なお、個別最適な学びを一層推進するため、月2回以上の活用を目指して取り組む。</p>			



小学6年生国語の授業での活用状況



小学2年生算数の授業での活用状況

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	8	算数検定実施事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		3,121,000	2,967,600	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●小学2～6年生を対象に、町費で算数検定を実施した。 ●算数の授業の適用問題として、算数検定の問題に取り組ませ、児童が自分の力を発揮できるよう支援した。 ●低学年から算数への興味・関心・意欲を高め、算数力の更なる向上を目指した。自分で選択して申し込んだ検定級に挑戦することで、全国規模の問題から算数の基礎的・基本的な力の定着を図った。 			
成果指標		目標値	実績値	評価
各小学校の合格率		85%	76%	A
課題・今後の取組	検定結果の分析等により、8級以上（小学4年生程度以上）になると合格率が下がる傾向にあることがわかった。つまりいている児童に対して、学習支援サポーターが個別指導をして、フォローアップを行う。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	9	中学校探究学習実施事業（寄居ふるさと探究学）	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,360,000	1,324,000		
実施状況	<p>●「私が創りたい寄居のまち」をテーマに中学1～3年生で縦割りグループを編成し、ゼミ形式で探究学習に取り組んだ。グループごとに取材や調査を行い、最終的には町長への提言として発表できるように意見をまとめた。</p> <p>【寄居ふるさと探究学シンポジウム】</p> <p>開催日：2月12日 場所：寄居町民ホール</p> <p>3校の代表グループが町長へ提言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居中学校「すべての地区にAED設置を/全校で救急救命講習を」 ・城南中学校「育児サポート『ママ・パパ応援カフェ』の設置を」 ・男衾中学校「日本水を商品化して町のPRを/観光名所への交通アクセスの整備を」 <p>来場者：学校関係234人、一般26人 （中学1、3年生は、各校でオンライン視聴）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
町長への提言の実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和7年度は70周年記念行事として、町長への提言を実施する。			



2月12日に実施した寄居ふるさと探究学シンポジウムにおいて、町長へ提言する様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	10	基礎的・基本的な学習内容の確実な定着	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎・基本の習熟に向け、プリント学習や解説動画の視聴等を実施した。 ●各校での誤答分析や実態把握を進め、令和7年度に向けた計画を作成した。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
全国学力・学習状況調査結果において全国平均正答率を上回る学校数	5校以上	2校	B	
課題・今後の取組	基礎的・基本的な内容や読解力に課題がみられる。今後は学力下位層に属する児童生徒への確実なフォローアップや、読解力を効果的に高める学習について研究を進め学力向上を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	11	寄居町学力テスト事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	528,000	501,600		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●全国学力・学習状況調査実施日に、小学2～5年生、中学1、2年生を対象に、学力テストを実施した。（教科は算数・数学） ●児童生徒の学習状況や実態を把握するとともに、調査結果を分析し、各校で校内研修を実施した。 <p>【校内研修の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 各校1回 ・主な研修内容 結果票の見方について、授業での活用について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
寄居町学力テストの結果を活用した校内研修の実施回数	各校1回以上	各校1回	A	
課題・今後の取組	学力テストの活用について一層の充実を図る。経年比較資料も追加し、個人の伸びに着目することで、自己効力感を高められるようにする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	12	より・E算数・数学定着テストの実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●定着テストは、基礎的・基本的な学習内容の定着に焦点化した問題を作成し実施した。（対象：小学校全学年、中学1、2年生）</p> <p>●合格できるまで繰り返し取り組むことで習熟を図った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
テストの合格率	100%	96%	A	
課題・今後の取組	<p>期間を定め、集中的に取り組むことで基礎・基本の習熟を図ることができた。フォローアップを充実させるため、結果を分析し、つまずきの大きい児童生徒の把握に努める。</p>			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	1	A L T派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	24,330,000	24,156,000		
実施状況	<p>●各校にA L T（外国語指導助手）を配置し、児童生徒が外国語に触れ親しむ機会を確保した。</p> <p>●小学校段階でネイティブスピーカーと触れ合うことにより、中学校での本格的な英語授業へのスムーズな接続ができています。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
A L T配置人数	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、計6名を配置し、外国語活動や国際理解教育の充実を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	2	小学校英語教育推進事業（より・E小学生英語塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		1,334,000	1,287,000	放課後子供教室推進事業等補助金
実施状況	<p>●グローバル社会の中で、自らの未来を切り拓くことができる児童生徒の育成を目的として、小学6年生を対象に「より・E小学生英語塾」を実施した。</p> <p>●英語に対する興味・関心を高めるため、希望する児童に対し、英検5級の受験を公費により実施し113人が受験した。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
町内全小学6年生在籍数にしめる登録率		100%	98%	A
課題・今後の取組	授業は、ハイブリッド形式（対面型、オンライン型、オンデマンド型）による実施を継続し、登録率100%を目指す。			



「より・E小学生英語塾」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	3	中学校英検無償化事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		2,711,000	1,729,330	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中学1～3年生を対象に、英検無償化事業を実施した。 ●グローバル化が進む社会において、今後ますます英語力の向上が求められている。生徒の意欲と英語力を向上させ、中学校卒業までに英検3級以上の取得を目標として取り組んだ。 			
成果指標		目標値	実績値	評価
中学3年生の英検3級以上の取得率		45%	41%	A
課題・今後の取組	引き続き中学1～3年生を対象に、英検無償化事業を実施する。生徒の意欲と英語力を向上させ、中学校卒業までに英検3級以上の取得率45%を目標として取り組む。			

英語検定の受験率

（単位：％、pt）

区分		6年度	5年度	増減
中学3年生	受験率	62.7	59.3	3.4
	3級以上取得率	40.7	33.6	7.1
中学2年生	受験率	70.1	80.9	△ 10.8
	3級以上取得率	7.7	10.7	△ 3.0
中学1年生	受験率	76.7	64.3	12.4
	3級以上取得率	4.2	2.6	1.6
小学6年生	受験率	53.6	46.3	7.3
	5級合格率	64.6	71.7	△ 7.1



9月28日に実施した
英検（中学3年生対象）の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	4	英検対策講座事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●中学1～3年生を対象に、英検対策講座を実施した。</p> <p>【対策講座の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学3年生：6回（8月～9月） ・中学1、2年生：6回（12月～1月） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
実施回数	12回	12回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、中学1～3年生を対象に、英検対策講座を実施する。</p> <p>目標級の取得と講座内容の充実のため、実施回数（目標値）をそれぞれ1回増の7回を目標に取り組む。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	5	中学生海外相互交流事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	861,000	797,753		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●米国オハイオ州メアリズビル市から生徒5人を受け入れた。 ●町内の中学生がいる家庭にホストファミリーとして生徒を受け入れていただき、日本の生活や文化を体験する機会を提供した。 ●メアリズビル市の生徒やホストファミリーから、「この交流により互いの文化の違いを体験できた。」「ホストファミリーの中学生が以前より英語に興味を持った。」「家庭内の会話が増えた。」等の報告があった。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
受け入れ回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和7年度は中学生をメアリズビル市へ派遣する。			



6月6日に実施した歓迎式の様子

（メアリズビル市から来町した生徒及び教師並びにホストファミリー）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	1	キャリア・パスポート等のポートフォリオの活用	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		—	—	
実施状況	<p>●社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むため、各校でキャリア・パスポート等のポートフォリオを活用した授業を実施した。 （各学級実施回数：平均6.8回）</p> <p>●具体的には、年度当初にこの1年間でがんばりたいことや1年後の成長した自分をイメージして記述し、年度末に1年間を振り返ってできるようになったこと等を明確にした。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
キャリア・パスポート等のポートフォリオを活用した授業の実施回数		各学級3回以上	各学級3回以上 （平均6.8回）	A
課題・今後の取組	実績値が平均6.8回であったため、令和7年度は各学級7回以上を目標とする。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	2	1／2二十歳式、立志式の実施	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		—	—	
実施状況	<p>●小学校で1／2二十歳式（小学4年生）、中学校で立志式（中学2年生）を実施した。</p> <p>●将来の夢や目標をもたせ、それぞれが互いに誓いの言葉を発表することにより、自己理解や他者理解を深化させる式を催すことができた。</p> <p>●1／2二十歳式では、保護者へ向けて将来の夢やどのような大人になりたいかを伝えた。立志式では、自身のキャリアプランや将来どのように社会に貢献していくかという決意を明確にした。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
各校における実施回数		各校1回	各校1回	A
課題・今後の取組	児童生徒の自己理解や他者理解を深化させるため、引き続き1／2二十歳式及び立志式を各校1回実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	1	臨床心理士による巡回相談	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,990,000	2,970,000		
実施状況	<p>●支援を要する児童生徒に対する支援の在り方について指導助言し、対象児童生徒の実態に応じた支援の実現につなげることができた。</p> <p>【指導助言内容（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度始めにおける配慮を要する児童生徒への対応について ・個に応じた場の設定や学習活動の見える化について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
巡回相談実施回数	各校2回	各校2回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、臨床心理士による巡回相談を実施する。</p> <p>巡回相談では、担任に対する個別指導だけでなく、全体会を設けて指導助言の場を増やしていく。</p>			

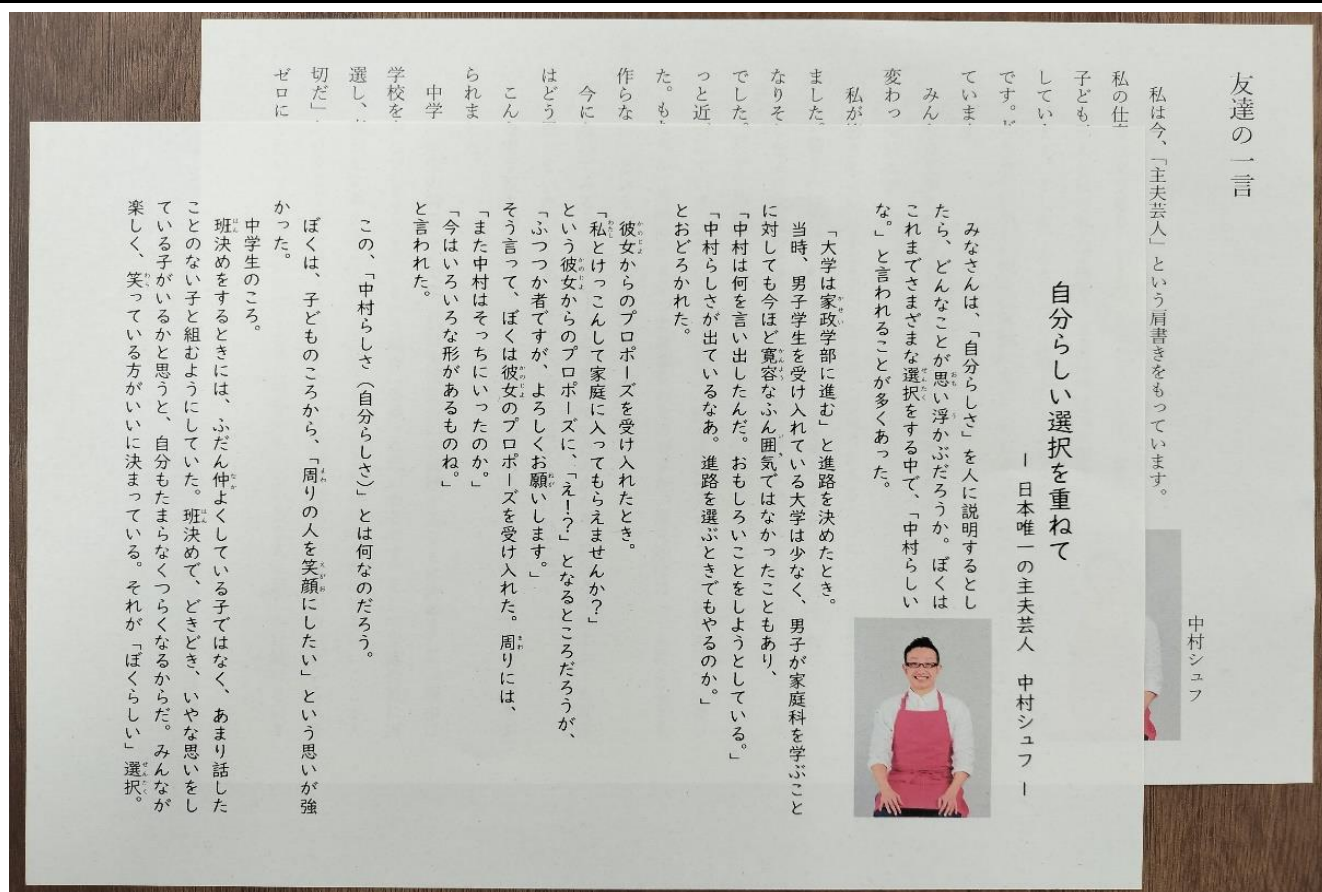
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成																							
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進																							
取組	2	通級指導教室の充実	所管	教育指導課																					
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項																						
	1,224,000	1,156,145																							
実施状況	<p>●通級指導教室では、一人一人に寄り添いながら、「学力の向上」や「対人関係能力の向上」、「発音や話し方」について指導・支援を行った。</p> <p>【通級指導教室担当者連絡協議会】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>7月25日</td> <td>1学期の成果と課題について</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>10月29日</td> <td>深谷市への視察（難聴・言語）</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>11月13日</td> <td>深谷市への視察（発達・情緒）</td> </tr> <tr> <td>4回</td> <td>12月18日</td> <td>2学期の成果と課題について</td> </tr> <tr> <td>5回</td> <td>1月27日</td> <td>深谷市への視察（難聴・言語）</td> </tr> <tr> <td>6回</td> <td>3月18日</td> <td>3学期の成果と課題、次年度について</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	内容	1回	7月25日	1学期の成果と課題について	2回	10月29日	深谷市への視察（難聴・言語）	3回	11月13日	深谷市への視察（発達・情緒）	4回	12月18日	2学期の成果と課題について	5回	1月27日	深谷市への視察（難聴・言語）	6回	3月18日	3学期の成果と課題、次年度について
	開催日	内容																							
1回	7月25日	1学期の成果と課題について																							
2回	10月29日	深谷市への視察（難聴・言語）																							
3回	11月13日	深谷市への視察（発達・情緒）																							
4回	12月18日	2学期の成果と課題について																							
5回	1月27日	深谷市への視察（難聴・言語）																							
6回	3月18日	3学期の成果と課題、次年度について																							
成果指標	目標値	実績値	評価																						
通級指導教室担当者連絡協議会 実施回数	6回	6回	A																						
課題・今後の取組	<p>通級指導教室の充実のため、町教育委員会による訪問を月1回実施する。</p>																								

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	3	幼保小・小中連携連絡協議会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●幼保小・小中の教職員が連携し、就学・進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方についての研究を深めた。また、教育サポートセンターの臨床心理士からの指導助言を行った。</p> <p>●各協議会では、幼保小・小中の教職員が参加し、小学1年生や中学1年生の実態の共有、就学・進学前在籍校からの情報提供等を行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会実施回数	各小学校で1回 各中学校区で1回	各小学校で1回 各中学校区で1回	A	
課題・今後の取組	本協議会の実施により、幼保小・小中の教職員間の連携強化を図る。就学・進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方について研究を深めるとともに、専門家からの指導助言を受け、小1プロブレムや中1ギャップの解消を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	4	介助サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	49,978,000	42,046,852		
実施状況	<p>●インクルーシブ教育の推進と、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を提供するため、介助サポーターを22人配置し、特別な支援や配慮が必要な児童生徒へのサポートを行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
全小・中学校における 介助サポーター配置率	100%	100%	A	
課題・今後の取組	引き続き、介助サポーターを配置し、特別な支援や配慮が必要な児童生徒へのサポートを行う。介助サポーターに合理的配慮について事前に情報提供し、一人一人の教育的ニーズに応じた支援を提供できるようにする。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	1	道徳教育の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●町出身で日本唯一と言われる主夫芸人の中村シュフ氏を題材に、独自教材による授業を各校で実施した。令和6年度は対象を拡大し、小学3～中学3年生を授業対象とした。</p> <p>【教材テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校「自分らしい選択を重ねて－日本唯一の主夫芸人 中村シュフー」 ・中学校「友達の一言」 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
独自教材による授業実施回数	小学3年生から中学3年生までの各学級で1回以上	小学3年生から中学3年生までの各学級で1回	A	
課題・今後の取組	インタビュー等を綿密に行い、児童生徒がより自分自身のこととして捉え、主体的に考える力を育めるような独自の道徳教材を作成する。			



中村シュフ氏へのインタビューを基に作成した教員手作りの道徳教材

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	2	「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	116,000	115,500		
実施状況	<p>【道徳講演会の実施状況】</p> <p>開催日：12月10日 場所：城南中学校体育館</p> <p>講師：中村シュフ氏（町出身で日本唯一と言われる主夫芸人）</p> <p>内容：自身の人生のターニングポイントでは、自分らしさを大切に判断してきたことを語り、自分らしく生きてほしいと話した。</p> <p>※城南中学校の生徒は会場、その他児童生徒は、各校の教室等でオンラインにより視聴した。（小学3～中学3年生 約1,500人）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
参加者数	1,050人	1,500人	A	
課題・今後の取組	引き続き、道徳講演会を実施する。			

参加した児童生徒からの感想

<p>【小学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身が自分のことを大切にすることが大事ということが分かった。 ・自分らしさを大切にすることは、自分の人生の道を見つけるということだと思いました。 <p>【中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕は自分に自信がなく、周りに流されがちでしたが、中村シュフさんの話を聞いて、自分らしさを探して自分の考えを生かしながら生活をしていきたいなと思いました。 ・夢をバカにされたり、笑われても、自分が目指した夢に向かう姿はすごくカッコいいなと思いました。 ・進路で悩むことがたくさんあるので、自分のやりたいこと、自分が求めたことを信じて自分らしさをもとに頑張りたいと思いました。
--

12月10日に実施した中村シュフ氏による道徳講演会の様子



点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	3	「読書通鳥」の活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全児童に「読書通鳥」を配布した。児童の読書意欲を高めるため、100冊達成するごとに図書館から認定書を発行した。</p> <p>●年間平均貸出数 小学1～3年生：62.0冊（前年度比0.5冊減） 小学4～6年生：35.5冊（前年度比0.1冊増）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
読書通鳥100冊達成認定書の発行数	330枚	186枚	B	
課題・今後の取組	<p>周知不足により目標値に届かなかった。令和7年度は児童の読書意欲の向上のため、図書館や小学校で「読書通鳥」の周知を図る。</p> <p>なお、目標値の設定は、過去の実績値や児童数の減少等による影響を踏まえ検討を図る。</p>			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	4	読書活動の支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童の読書活動を支援するため以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各小学校への移動図書館「たまよど号」の巡回 図書館利用カードの発行（対象：小学1年生） 電子図書館の利用促進 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
移動図書館巡回数	各小学校18回	各小学校18回	A	
課題・今後の取組	<p>児童の読書活動を支援するため、児童の図書館利用カードの発行と電子図書館の利用登録を促進する。また、各小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行う。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	1	かわせみ教室による不登校児童生徒への支援	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	6,527,000	6,334,366		
実施状況	<p>●かわせみ教室には、不登校または不登校傾向にある児童生徒が通級している。心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視して指導している。</p> <p>●不登校、または不登校傾向にある児童生徒への支援の選択肢の一つとして、入級手続きの詳細や活動内容について、定期的に学校に情報提供を行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
不登校児童生徒のかわせみ教室入級率	25%以上	23%	A	
課題・今後の取組	入級児童生徒に対し、心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視して指導する。また、学校への情報提供や入級手続きに関する連絡調整を継続して実施する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	2	いじめ問題対策連絡協議会の開催	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●いじめの早期発見、迅速な対応等について学校間で情報を共有するため、いじめ問題対策連絡協議会を2回実施した。</p> <p>【協議会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議 開催日：7月17日 議題：寄居町のいじめ対策について ・第2回会議 開催日：2月20日 議題：各校の1年間の様子について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会実施回数	2回	2回	A	
課題・今後の取組	<p>いじめの早期発見や迅速な対応を図るため、第1回会議は年度当初に実施し、学校と関係機関で共通認識を持つ。</p> <p>引き続き、警察等の指導・助言を学校のいじめ問題に対する指導に生かしていく。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	3	教育サポートセンター事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,465,000	5,391,979		
実施状況	<p>●幼稚園・保育園と小学校との円滑な引継ぎを図るため、相談員が定期的に幼稚園や保育園を訪問し、就学前児童の情報を収集して各小学校に提供した。</p> <p>●子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行うとともに、必要に応じてかわせみ教室にも情報を提供した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
幼・保・小・中への訪問回数	100回以上	145回	A	
課題・今後の取組	<p>就学前児童等の情報収集のため、引き続き訪問を実施する。</p> <p>また、子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行う。</p>			

教育サポートセンター対応件数

（単位：件）

区分	6年度	5年度
電話相談	36	49
来所相談	20	19
専門機関等との連携	664	702
合計	720	770

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	4	さわやか相談員配置事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,792,000	9,773,207	さわやか相談員配置事業負担金	
実施状況	<p>●各中学校において、相談室を利用している生徒からの相談や、保護者との面談等を実施し学級復帰に向けて支援した。</p> <p>●さわやか相談室の機能や実態について周知するため、さわやか相談員便りを発行した。</p> <p>【さわやか相談員便りの発行状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやか相談室の業務内容について ・悩み相談について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
さわやか相談員便りの発行回数	学期に1回	学期に1回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、各中学校に相談員を配置し保護者との面談等を行う。</p> <p>また、教育サポートセンター相談員と連携し、課題のある生徒についての情報を共有するとともに、さわやか相談員便りを発行し、さわやか相談室の機能や実態について周知を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	5	自殺予防	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●夏季休業前の1週間を「命を大切に作る週間」として位置付け、以下の取組を実施した。</p> <p>【取組状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業（道徳）での指導（内容：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること） ・全校朝会や集会（長期休業前後）での校長講話の実施 ・全保護者に学校の取組を周知 ・自殺予防に関する校内研修の実施 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
自殺予防に向けた道徳授業の実施回数	各校各学級1回以上	各学級1回	A	
課題・今後の取組	5月の連休明けや夏季休業明けに不登校児童生徒や自殺者が多い傾向を踏まえ、令和7年度は、各学級で3回実施（5月の連休明け、夏季休業前、夏季休業後）することを目標とする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	1	人権教育研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	150,000	150,000		
実施状況	<p>●委嘱研究校：男衾中学校（令和5、6年度） 鉢形小学校（令和6、7年度）</p> <p>●2年間の研究の中で人権問題を正しく理解し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童生徒を育成するとともに、指導法や指導内容等を各校に共有した。</p> <p>【研究発表会】（開催日：1月30日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表校：男衾中学校 ・研究主題：多様性や自他を認める人権教育の推進 ～「探究や協働」の視点で生徒一人一人の学びをつくる～ 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研究委嘱発表実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和6、7年度は鉢形小学校、令和7、8年度は寄居中学校に委嘱する。研究内容や指導法、指導内容等を各校に普及する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	2	同和教育指導案データ集約と活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●同和問題を人権教育の重要な柱とし、町共通の指導計画の活用や研修を通して、全教員が同様に同和問題の授業を実施できるようにした。</p> <p>【授業の実施状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：渋染一揆について、全国水平社宣言について（小学6年生 社会）等 ・中学校：江戸時代の身分制度について（中学2年生 歴史） 基本的人権が尊重される社会の実現について（中学3年生 公民）等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
各校で同和問題を取り上げる授業の実施回数	各校2回以上	各校2回以上 (平均4.9回)	A	
課題・今後の取組	引き続き、社会、歴史等の教材により同和問題に対する授業を展開する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成														
施策	10	健康の保持増進と体力の向上														
取組	1	体力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課												
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項													
	72,000	72,000														
実施状況	<p>●児童生徒の健やかな体の育成を図るため、体力向上推進委員会を開催した。会議では、各校や町全体の体力の課題を分析し、その分析結果を基に体力向上に向けた取組について協議した。</p> <p>【体力向上推進委員会の開催状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>5月7日</td> <td>今年度の活動方針・救命教育について</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>7月1日</td> <td>体力テストの結果について（考察）</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>2月17日</td> <td>活動のまとめ</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	内容	1回	5月7日	今年度の活動方針・救命教育について	2回	7月1日	体力テストの結果について（考察）	3回	2月17日	活動のまとめ
		開催日	内容													
	1回	5月7日	今年度の活動方針・救命教育について													
	2回	7月1日	体力テストの結果について（考察）													
3回	2月17日	活動のまとめ														
成果指標	目標値	実績値	評価													
新体力テスト総合評価 A + B + Cの割合	小学校男女95%以上	小学校男女90%	A													
	中学校男女90%以上	中学校男女81%	A													
課題・今後の取組	児童生徒の課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組を各校で実施することにより、新体力テストの総合評価の向上を図る。															

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	2	栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●各校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図った。</p> <p>【授業内容（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食センターを知ろう（小学1年生） ・バランスよく食べよう（小学3年生） ・成長期に必要な栄養について（中学2年生） 			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	食育に関する授業実施回数	70回以上	78回	A
	課題・今後の取組	全学年を対象として、各校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図る。		

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	3	部活動指導員の配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,005,000	2,024,877	部活動指導員活用事業補助金	
実施状況	<p>●中学校に合計で3人の部活動指導員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居中学校：女子バスケットボール部（1人） ・城南中学校：女子ソフトテニス部（1人） ソフトボール部（1人） <p>●指導経験が豊富な指導員を配置することで、生徒への専門的な技術指導のほか、教員の負担軽減を図ることができた。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
配置人数	各中学校に1人以上	3校中2校に配置	B	
課題・今後の取組	<p>令和6年度は3人を配置したものの、3校中2校の配置となったためB評価となった。</p> <p>引き続き部活動指導員を配置し、生徒への専門的な技術指導と、教員の負担軽減を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	1	教職員の福井県派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	163,000	138,140		
実施状況	<p>●全国学力・学習状況調査の成績が上位である福井県に教員2人（小・中学校各1人）を派遣した。（派遣期間：3日間）</p> <p>●派遣教員は事後に学力向上研修会において各校へ報告した。</p> <p>【派遣報告会の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告内容 福井県独自の学力調査について 教室内のユニバーサルデザインについて <p>※オンライン配信も実施し、全教職員が派遣事業の報告を視聴した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研修会の実施回数	学力向上推進委員会等で1回	1回	A	
	各校1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和7年度も2人の教員を福井県へ派遣する。また、派遣報告は、学力向上研修会において実施するとともに、オンラインで配信することにより、全教職員への共有を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	2	人権教育研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●教職員を対象とした人権教育研修会や大里地区人権教育研究集会を実施し、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や人権感覚の育成を図った。</p> <p>【研修会実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：8月7日（人権教育研修会） 国や県の人権教育の動向について ・開催日：8月22日（大里地区人権教育研究集会） インターネットによる人権侵害について、学校における人権教育の推進について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
教職員を対象にした研修会の実施回数	2回以上	2回	A	
課題・今後の取組	フィールドワーク（現地研修）形式等の人権教育研修会を実施し、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や人権感覚の育成を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	3	体力向上講演会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●体育授業の指導力向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に、体力向上講演会を開催した。（対象：小学校教員、中学校保健体育科教員）</p> <p>【講演会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月25日　・場所：役場6階会議室 ・講師：橋本 雅之氏（元北部教育事務所長） ・演題：38年間の教職で学んだこと 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
体力向上講演会の実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	引き続き、教員の体育授業の指導力向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に、体力向上講演会を実施する。			



7月25日に実施した橋本 雅之氏による体力向上講演会の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	4	体育実技講習会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●県の各運動領域の研修会に参加した教員が各校の教員に実技伝達を行った。</p> <p>【実技講習会実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月31日 ・内容：体づくり運動・保健について、 ボール運動について、表現運動について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
実技講習会実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	<p>県の各運動領域の研修会に参加した教員が、各校の教員に実技を伝達するため、引き続き実技講習会を開催する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	5	不祥事防止	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●教職員の不祥事根絶を図るため、以下の取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県教育委員会作成の、不祥事防止研修プログラムを活用した、教職員研修の実施 ・町内教頭研究協議会における管理職対象の不祥事防止研修の実施 ・各校における不祥事根絶に向けた研修計画の策定 ・報道発表資料を活用した当事者意識の醸成 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
教職員研修会実施回数	各校10回以上	各校10回以上	A	
課題・今後の取組	<p>不祥事防止研修プログラム等を活用した教職員研修を充実させ、教職員に当事者意識を醸成し、不祥事の未然防止に努める。教職員研修については、ショート研修を各校15回以上を目標に実施することで、教職員の意識の低下を防ぐ。</p>			

● 教職員研修会実施状況

（単位：回）

学校名	実施回数	主な研修内容
寄居小	12	個人情報の取扱い、交通事故防止、わいせつ事故防止
桜沢小	10	体罰の防止、不適切な指導防止、会計・金銭事故防止
用土小	12	安全教育、不同意性交等罪・不同意わいせつ罪について
折原小	12	不適切なSNS・電子メールの使用、ハラスメント防止
鉢形小	12	妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント防止、情報セキュリティ
男衾小	12	コンプライアンス意識の醸成、危機管理マニュアルの確認
寄居中	12	教職員の人権感覚の育成、著作権法について
城南中	13	教職員の懲戒規定、当事者意識の醸成、交通事故防止
男衾中	13	性犯罪・性暴力について、パワー・ハラスメント防止

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	1	学校評価の効果的な活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「教育の質の保証・向上」、「学校運営の改善」、「信頼される開かれた学校づくり」という学校評価の目的を果たすため、学校評価を教職員の自己評価シートの達成目標としての活用や、ICTを活用するなどにより、課題の早期発見・早期解決を図った。</p> <p>●学校評価について地域へ公表、公開することにより、保護者との連携協力を推進した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校評価実施回数	各校1回以上	各校1回以上 (平均1.6回)	A	
課題・今後の取組	引き続き、ICTを活用し教職員の負担軽減を図る。令和7年度は各校2回の実施を目標とする。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	2	働き方改革の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学校における働き方改革を推進するため、「寄居町立学校における働き方改革基本方針」に基づき教職員の負担軽減を図った。</p> <p>【取組状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時退勤ウィークの設定 ・ 出退勤システムの活用（時間外在校等時間の見える化） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
時間外在校等時間 年360時間を超えない教員の割合	100%	61%	B	
課題・今後の取組	令和6年度は、調査対象171人中104人が指標を達成した。これは令和5年度比+6.9%であり、成果が表れている一方、目標の達成には至っていない。 各校で働き方改革の研修を一層充実させるとともに、管理職による個別の声掛けに重きを置き、時間外在校等時間年360時間を超えない教員の割合100%を目指す。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	1	安全教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒が安全・安心な学校生活が送れるよう、各家庭と連携を密にして、いじめを含めた学校事故全般に対して未然防止・早期発見・早期対応を行った。</p> <p>【研修の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：各校学期に1回 ・内容：事故発生時の連絡体制について、水泳事故の防止について、アナフィラキシー対応について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
危機管理マニュアルを使用した教職員研修実施回数	各校学期に1回以上	各校学期に1回	A	
課題・今後の取組	安全教育に対する教職員の意識を高めるため、危機管理マニュアルを使用した教職員研修を各学期に1回実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	2	救命教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,602,000	1,320,000		
実施状況	<p>●「子どもたち一人一人が救命士！！ ～いざという時に行動にうつせる児童生徒の育成～」を教育目標とし、緊急時に正しい行動がとれる児童生徒の育成に取り組んだ。</p> <p>●教育委員会で小学1～6年生、中学生の学習指導案及び資料を作成し、共通の資料を基に授業が実施できるようにした。</p> <p>【各学年の指導案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学1、2年生：「たおれている人をたすけよう」 ・小学3年生：「AEDのなぞをとけ！」 ・小学4年生：「倒れている人を助けよう！」 ・小学5年生：「AEDマスターになろう！！」 ・小学6年生：「正しい心肺蘇生法を身に付けよう！」 ・中学生：「傷害の防止（応急手当の意義と実習）」 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
救命教育に関する授業実施回数	各校各学級で1回	各校各学級で1回	A	
課題・今後の取組	児童生徒のスキルやマインドを一層育むことを目標に、各校の各学級において救命教育に関する授業を実施する。			



救命教育の授業の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	3	ICTを活用した防災・防犯体制の強化	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●緊急時に安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すため、各校ホームページの「緊急時連絡サイト」や連絡ツール「tetoru」を活用し、引き渡し訓練を実施した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICTを活用した避難訓練の実施回数	1回以上	1回	A	
課題・今後の取組	安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、ICTを活用した訓練を継続して実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	4	AEDの屋外移設（救命処置の迅速化）	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,417,000	2,187,900		
実施状況	<p>●AED収納ボックスを購入し、学校の屋外に設置することで、児童生徒等が心肺停止に陥った場合でも素早い対応が取れる環境を整えた。</p> <p>●屋外に設置したことにより、24時間365日誰でも利用が可能な環境を整備した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
設置学校数	9校	9校	A	
課題・今後の取組	AEDの屋外設置により、迅速な救急救命を行える環境を維持する。			

AED屋外移設状況（例）



鉢形小学校：児童昇降口脇に設置



男衾中学校：職員用昇降口前に設置

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	5	食物アレルギーに対応した給食の提供	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	－	－		
実施状況	<p>●児童生徒ごとの食物アレルギーについて把握し、その内容に応じ、牛乳の停止や詳細なアレルギー対応献立表を作成した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
食物アレルギーによる事故件数	0件	0件	A	
課題・今後の取組	引き続き、事故を起こさないようアレルギー対応献立表を作成する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	1	学校施設等の適正な維持管理	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	33,458,000	31,876,336		
実施状況	<p>●学校施設の適切な維持管理を図るため、建築基準法第8条の建築物の維持保全及び12条に基づく定期点検業務に準じた点検業務を実施した。</p> <p>●今後の修繕計画作成にあたり、点検結果から、危険度・緊急性を踏まえた指摘概要書を作成した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
建築物定期点検実施校数	8校	8校	A	
課題・今後の取組	点検結果による指摘概要書及び、文部科学省作成の学校施設の維持管理に関する手引及びガイドブック等に基づき、適切な維持管理により、施設の安全対策を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	2	学校施設の長寿命化・集約化の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	715,895,000	686,344,823	学校施設環境改善交付金	
実施状況	<p>●城南中学校区の学校再編整備にあたり、以下の経緯を経て学校再編整備方針及び統合実施計画を策定した。</p> <p>【計画策定の経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内学校長からの意見聴取 ・パブリック・コメントの実施 ・町議会からの提言 ・住民説明会の実施 ・総合教育会議で町長との意見調整 <p>●（仮称）寄居町立城南小学校建設及び城南中学校改修設計業務を実施した。基本設計では、小中同一敷地のメリットを生かすとともに、既存の中学校校舎を最大限有効活用し、小学校校舎をコンパクトに抑えた計画とした。</p> <p>●男衾中学校長寿命化改修事業は、計画どおり西校舎の工事が完成し事業が完了した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
地元説明会実施回数	2回	1回	B	
課題・今後の取組	<p>（仮称）寄居町立城南小学校建設及び城南中学校改修設計業務において、教職員や統合準備委員会での意見を踏まえ実施設計を実施する。</p> <p>また、校歌、校章、通学体制について、引き続き統合準備委員会等で協議する。</p>			



5月9日に城南中学校体育館で実施した
住民説明会の様子



工事完了後の男衾中学校（校舎外観）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	3	第3子以降の給食費無償化	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,383,000	9,374,289		
実施状況	<p>●多子世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援を推進するため、学校給食費補助金を交付した。</p> <p>【決算額の内訳】 小学校分：166人 7,223,680円 中学校分：41人 2,150,609円</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校給食費補助金の広報周知回数	2回以上	2回	A	
課題・今後の取組	引き続き補助金を交付し、子育て支援を推進する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	4	児童生徒の就学支援の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	22,969,000	21,208,113	要保護児童(生徒)援助費補助金 特別支援教育就学奨励費補助金	
実施状況	<p>●要保護及び準要保護の家庭への就学援助費支給のほか、経済的な理由により、高等学校等での修学が困難な方に修学資金補助金を支給した。</p> <p>●要保護家庭には修学旅行費を援助したほか、準要保護家庭には学用・通学用品費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費を援助し、家庭の経済的負担軽減を図った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
就学援助制度等の広報周知回数	2回以上	3回	A	
課題・今後の取組	引き続き広報誌やホームページ等により制度の周知を行い、就学費用の一部を援助し経済的負担の軽減を図る。			

就学援助費支給人数・支給額

（単位：人、千円）

区分		6年度	5年度	増減
要保護及び準要保護児童 就学援助費（小学校費）	人数	166	167	△ 1
	支給額	10,835	10,811	24
要保護及び準要保護生徒 就学援助費（中学校費）	人数	85	107	△ 22
	支給額	10,373	10,648	△ 275
合計	人数	251	274	△ 23
	支給額	21,208	21,459	△ 251

就学奨励費支給人数・支給額

（単位：人、千円）

区分		6年度	5年度	増減
特別支援教育就学奨励費 （小学校費）	人数	25	18	7
	支給額	730	593	137
特別支援教育就学奨励費 （中学校費）	人数	6	5	1
	支給額	191	352	△ 161
合計	人数	31	23	8
	支給額	921	945	△ 24

修学資金補助人数・支給額

（単位：人、千円）

区分	6年度	5年度	増減
人数	61	59	2
支給額	3,370	3,370	0

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	5	電子図書館の整備・充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,860,000	1,859,786		
実施状況	<p>●利用者ニーズに応えるコンテンツを339点購入し、学校や自宅でいつでも利用できる電子図書館の整備・充実に努めた。</p> <p>●2週間に1度を目安にトップ画面の特集を更新し、「小学生・中学生向けコーナー」を特集し、情報を発信した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
電子図書貸出数	7,000点	8,133点	A	
課題・今後の取組	引き続き利用者ニーズに応えるよう電子図書館の整備・充実に努め、更なる利用促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	1	小学校巡回企画展の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	20,000	20,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、県立自然の博物館と連携して小学校巡回企画展を実施した。 ●6月に桜沢小学校、11月に男衾小学校で開催した。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
巡回企画展実施回数	2回 (桜沢小・男衾小)	2回 (桜沢小・男衾小)	A	
課題・今後の取組	引き続き小学校巡回企画展を開催する。3年間で各小学校を一巡する計画とし、令和7年度は用土小学校と折原小学校で実施する。			



小学校巡回企画展の様子（桜沢小学校）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	2	学校運営協議会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	490,000	454,560		
実施状況	<p>●学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進し、質の高い学校教育の実現を図った。</p> <p>●各中学校区において、学校運営協議会の活動内容等をホームページへ掲載し、特色ある学校づくりについて地域へ周知した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会のホームページへの掲載回数	各中学校区毎に3回以上	各中学校区で4回以上	A	
課題・今後の取組	引き続き、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進するため、活動内容等についてホームページへ掲載し地域へ周知を図る。			

会議の開催とホームページ掲載状況

中学校区	学校運営協議会開催数	ホームページ掲載数
寄居中学校区	4回	4回
城南中学校区	4回	4回
男衾中学校区	5回	5回

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	3	学校応援団推進事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<p>●学校・家庭・地域が一体となって学校の活性化を図り、家庭や地域の教育力を向上させた。</p> <p>【活動状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動、花いっぱい運動、読み聞かせ、昔遊び等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校応援団の教育活動での活用回数	各校5回以上	5回以上：8校 2回：1校	A	
課題・今後の取組	子どもたちの豊かな学びに資するとともに、学校環境の整備・改善を図るため、学校応援団を教育活動で5回以上活用する。			



学校応援団の活動状況（読み聞かせ）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	4	寄居町青少年健全育成町民会議との連携	所管	生涯学習課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		432,000	432,000	
実施状況	<p>●青少年健全育成町民会議と連携し、以下の青少年健全育成事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の非行・被害防止の呼びかけ、啓発物の配布 ・道徳講演会の開催 等 <p>●青少年の非行・被害防止特別強調月間に寄居・城南・男衾の各中学校区で通学する学生等に対して「非行・被害防止キャンペーン」を実施した。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
非行・被害防止キャンペーン参加者数		100人	128人	A
課題・今後の取組	引き続き、青少年健全育成事業を町青少年健全育成町民会議と連携して実施する。			

● 非行・被害防止キャンペーン実施状況

- ・ 寄居地区 6月25日（桜沢駅）、28日（寄居駅）、7月12日（用土駅）
- ・ 城南地区 7月11日、12日（鉢形駅）
- ・ 男衾地区 7月5日（男衾駅）

7月12日に実施した非行・被害防止キャンペーンの様子
（鉢形駅前啓発品を登校途中の学生に配布）

